

学道一如

発行
小樽双葉高校
生徒会通信
2025年9月24日
第31号

支部秋季テニス大会 大塩あやのさん シングルス・ダブルス優勝

9月6日、13日、第31回小樽支部高等学校秋季テニス大会が開催された。ダブルスは佐藤由唯（1-3）・大塩あやの（1-1）組が優勝。シングルスは大塩あやのさんが優勝した。



この大会で大塩さんはシングルス、ダブルスそれぞれ3回試合をし、頂点に立った。

「試合で動揺することがあっても気を取り直して持ち直せたので良かったです」と振り返った。

この大会は団体戦のみ全道大会に進むことができるので、個人戦は支部大会で終了となる。

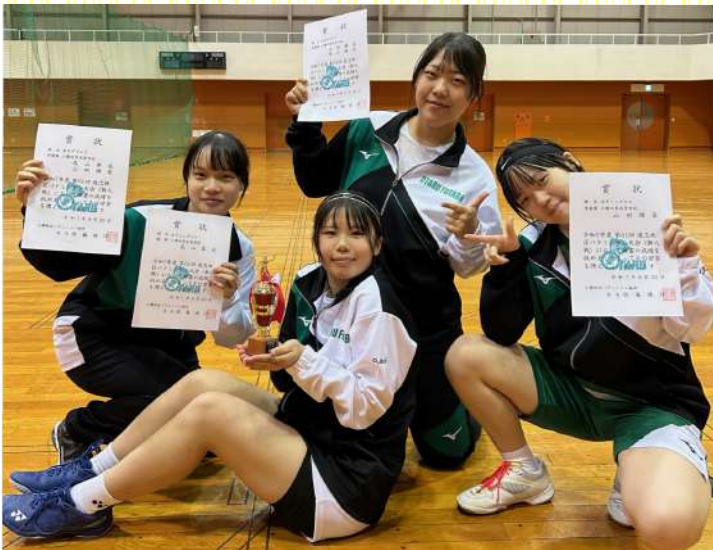
今後の目標は「サーブを確実に入れること」。

次の週末には私立高校の大会が控えており、

「良い成績を収めたい」と前向きだ。

表彰される大塩あやのさん

バドミントン部女子 後志地区新人戦 シングルス1位尾山葵衣、2位山田瑠菜 ダブルス2位山田・尾山組



米澤芽唯さん、尾山葵衣さん、住吉ももさん、山田瑠菜さん

佐藤由唯さん テニス中牟田杯で全国へ

佐藤由唯さん（1-3）は中牟田杯の全道予選会（札幌市）でシングルスで3位、ダブルスで優勝し、10月28日から博多で行われる全国大会に出場する。

◆◆◆
目標は全国でどちらもベスト8入りすること。今大会で股関節の捻挫をしたが、全国大会までにけがを治し、得意のドロップショットに磨きをかけるつもりだ。

9月20日、21日、余市で行われたバドミントン後志地区新人戦で女子シングルス、尾山葵衣さん（1-4）が優勝、山田瑠菜さん（2-3）が準優勝した。ダブルスでは山田・尾山組が2位に入った。

◆◆◆ 山田さんスタミナ切れ

山田瑠菜さんは調子は良かったという。「シングルス準決勝で桜陽生と対戦。1ゲーム目を取ったが、2ゲーム目、かなりリードされた。『この回は捨てて、3ゲーム目で挽回すればいい』とこれまでは思っていた。だが、顧問の先生から、2ゲームで勝つように励まされ、大逆転して、勝利した。残念ながら、決勝戦では足に限界がきて、自分のプレーができなかった」と振り返った。

練習で本番を意識して

ダブルスは前回優勝だったので、追われる立場になった。「普段、顧問の先生から受けているアドバイスを決勝戦で実践しようとしてもうまくいかなかった。コースや打ち方など、練習から実践しなければと反省した」と山田さんは語っている。

春季で敗れた相手を倒す

シングルスで優勝した尾山さんは準決勝で春季で敗れた相手に雪辱を果たした。顧問の先生のアドバイスに従い、「前のシャトルは上げずに落とし、相手が上げてくるのを待ち、そのシャトルをドリブンクリアーを中心に組み立てる」作戦だ。これを決勝でも実践すると、今まで以上に良いプレーができ、優勝できた。

この大会は全道に繋がらないが、11月の秋季大会でのシード権獲得となる。